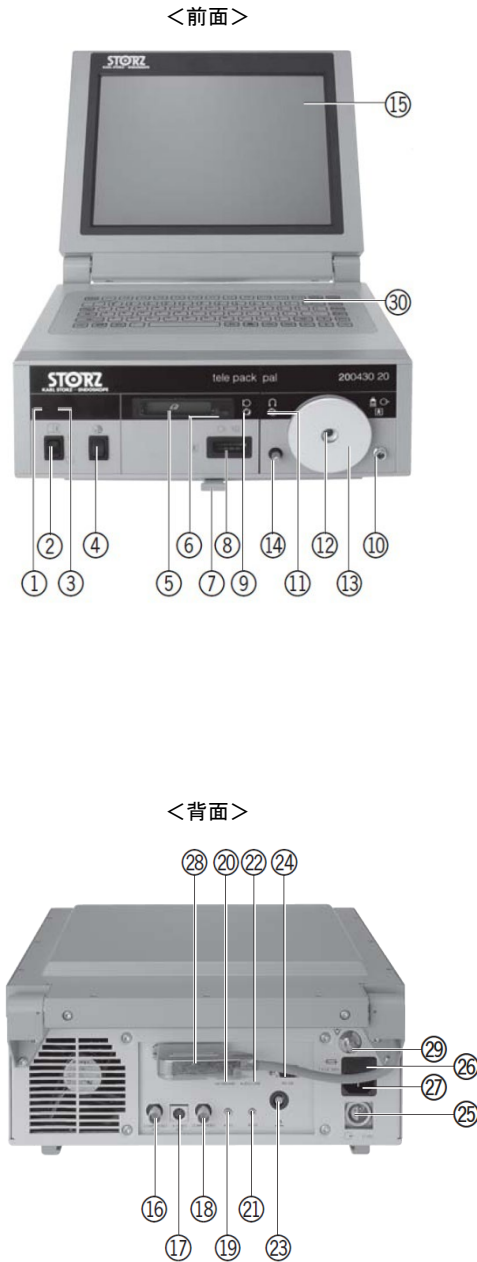


特定保守管理医療機器 TELEPACKシステム

【形状・構造及び原理等】



<各部の名称、機能及び動作>

番号	名称	機能及び動作
①	状態表示ランプ	電源入力時にグリーンに点灯
②	メインスイッチ	電源入力用スイッチ
③	状態表示ランプ	外部電源入力時にイエローに点灯
④	ホワイトバランス調整ボタン	ホワイトバランスを自動的に行う
⑤	PCMCIA メモリーカード 挿入口	メモリーカード 挿入
⑥	PCMCIA メモリーカード 取出しボタン	メモリーカード の取出しに使用
⑦	クイックリファレンスガイド	簡易マニュアルの表示
⑧	カメラケーブル接続口	カメラヘッド を接続
⑨	マイク入力	音声入力のマイクを接続
⑩	ライター	ライトケーブル遠位端固定用
⑪	ヘッドセット出力	ヘッドフォンを接続
⑫	ライトケーブル接続口	光伝導器具の接続
⑬	ライトアウトレット	光伝導器具モジュール
⑭	ランプ モジュール固定	ランプ モジュールのロック用スクリュー
⑮	TFT フラットスクリーン	液晶モニター
⑯	ビデオ出力 BNC : FBAS	出力コネクター : BNC
⑰	ビデオ出力 Y/C : S-VHS	出力コネクター : S-VHS
⑱	ビデオ入力 : FBAS	入力コネクター : BNC
⑲	リモートコントロールコネクター : ACC1	リモートコントロールコネクター
⑳	キーボード 接続コネクター	キーボード 接続用コネクター
㉑	リモートコントロールコネクター : ACC2	リモートコントロールコネクター
㉒	音声ラインコネクター	音声入力コネクター
㉓	フットスイッチコネクター	フットスイッチの接続
㉔	シリアルインターフェース (オプション)	アップグレード用ソケット
㉕	外部電源入力コネクター	80W/12V の電源入力
㉖	ヒューズボックス	ヒューズの格納
㉗	電源接続コネクター	電源コード の接続コネクター
㉘	TFT モーターコネクター	液晶モニター の接続コネクター
㉙	接地線コネクター	接地線接続用コネクター
⑳	内蔵キーボード	キーボード

<機器の仕様等>

- <<イメージングプロセッシング部>>
- ・対応カメラヘッド：テレカムカメラヘッド（別売）
 - ・ホワイトバランス：2200K～6500K
 - ・ビデオ出力：BNC ソケット、S-VHS ソケット
 - ・ビデオ入力：BNC ソケット
- <<スクリーン部>>
- ・モニター：12 インチ（TFT）
- <<オーディオ部>>
- ・入出力：3.5mm モノラルジャック
- <<記録装置部>>
- ・コンパートメント：PCMCIA、タイプ 1-3
 - ・媒体：ATA メモリーカード
- <<光源部>>
- ・ショートアークランプ：24W
 - ・ランプ 寿命：約 300 時間
- <<ユニットータ>>
- ・電圧：100～240VAC
 - ・周波数：50/60Hz
 - ・ヒューズ：2×T4.0AL250V
 - ・電力消費量：スタンバイ：25W 以上
 ボジション I：60W 以上
 ボジション II：110W 以上
 - ・寸法：305 (W) × 148 (H) × 282 (D) mm（閉）
 305 (W) × 378 (H) × 288 (D) mm（開）
 - ・使用環境：気温 10～40℃
 - ・保管環境：気温 0～60℃
 湿度 5～95%/気圧 500～1080hPa

【使用目的又は効果】

本品は、モニター、カメラコントロールユニット、光源装置記録装置が一体型となっており、主に外来診察室での診断、治療に、使用する。

【使用方法等】

1. 接地線コネクタに接地線を接続し、接地を確実にこなう。
2. 電源コードを本装置の電源接続コネクタに接続し、医用電源コンセントに接続する。
3. 本体の電源スイッチは二段階となっており、一段目をオンにするとモニター、カメラが作動し、二段目を押す事により、光源部が作動する。
4. カメラヘッドケーブルコネクタをカメラケーブル接続口に差し込む。
5. ファイバークライトケーブルを光源部に差し込む。
6. キーボード、フットスイッチを、本体（CCU）と接続する。
（外部操作を行う場合のみ）

*【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 閃光により目に損傷を受ける恐れがあるため、使用中に光の出口やライトケーブルの末端を覗かないこと。
2. 使用中の光源ランプ及び光伝達部は非常に熱くなっており、火傷をする恐れがあるため、手に触れないように注意すること。
3. 火傷をする恐れがあるため、使用状態のライトケーブルの端を不用意に放置したり患者に接触させないこと。
4. 使用に際しては、以下の事項に留意すること。
 - (1) 可燃性や爆発性のある薬品、またはその混合物を使用する際には離れた場所に設置すること。
 - (2) 水がかかる場所、高温多湿の場所、ホコリの多い場所、振動・衝撃や強磁界のある場所に設置しないこと。
 - (3) 可燃性麻酔剤の付近で本品を使用しないこと。
5. 本品の使用後は次の事項に注意すること。
 - (1) 装置の表面を中性洗剤、または殺菌剤を含んだ布で拭いて清掃すること。その際装置の中に洗剤が入らないように注意すること。
 - (2) 清掃後はよく乾燥させること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 水のかからない場所に保管すること。
2. 気圧、温度、湿度、風通し、日光やホコリ、あるいは塩分や硫黄分を含んだ空気などによって悪影響を受けない場所に保管すること。
3. 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）などの安定状態に注意すること。
4. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

【保守・点検に係る事項】

1. しばらく使用しなかった後、再使用する時は、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
2. 洗浄方法
機器本体が汚れた場合、洗浄液をしみこませた柔らかい布等で清拭すること。ただし、洗浄液が機器内に入らないよう充分注意すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：カールストルツ・エンドスコーピー・ジャパン株式会社
TEL：03-6380-8622

製造業者：KARL STORZ SE & Co. KG（カールストルツ社）
国名：Germany

サイバーセキュリティに関する情報請求先
《製造販売業者と同じ》